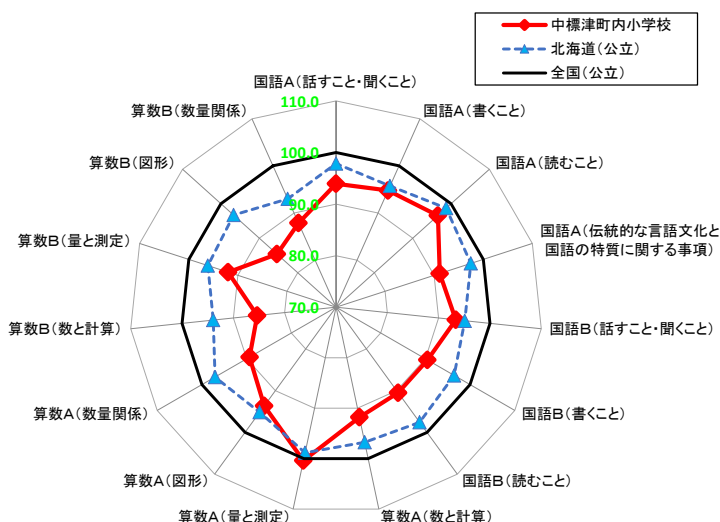


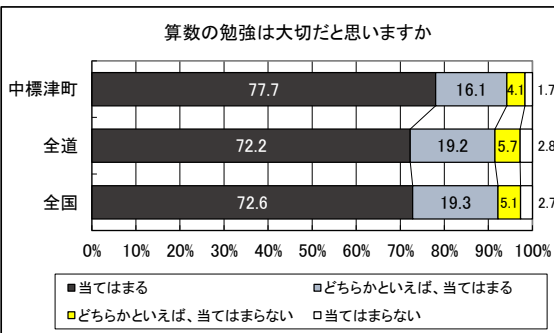
■中標津町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:6、児童数:242名)

【教科全体の状況】

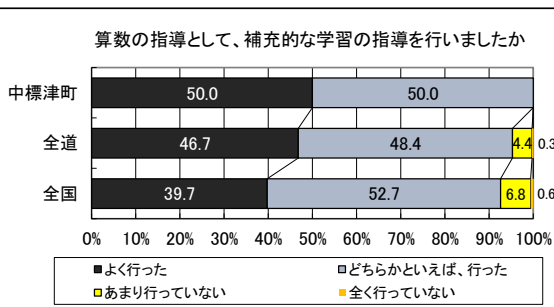
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



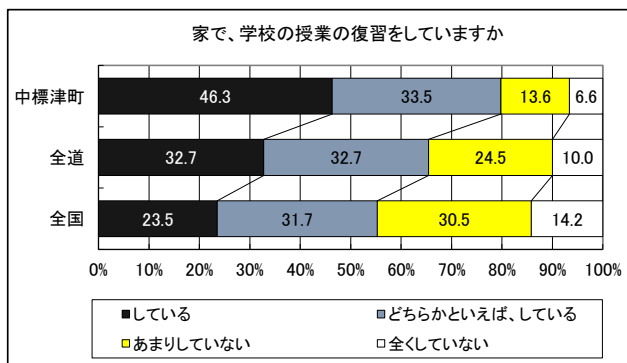
【児童質問紙調査】



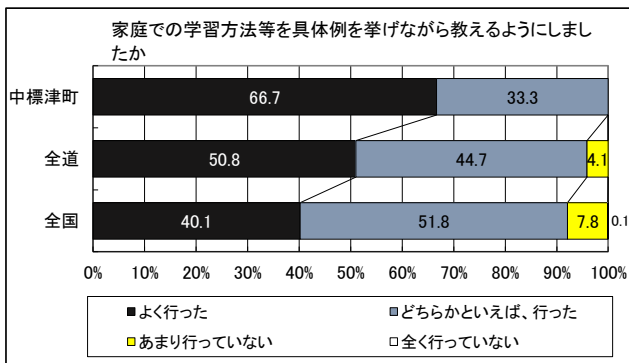
【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	児童質問紙	学校質問紙
算数A	<ul style="list-style-type: none"> 算数Aでは、「量と測定」で、全国を上回っている。 「算数の勉強は大切だ」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 算数の指導として、補充的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 「家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。
算数B	<ul style="list-style-type: none"> 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えたことにより、学校の授業の復習をする児童が多くなるとともに、算数Aの「量と測定」で全国を上回ったと考えられる。 算数の指導として、補充的な学習の指導を継続的に行ったことにより、算数の学習を大切だと考える児童が多くなったと考えられる。

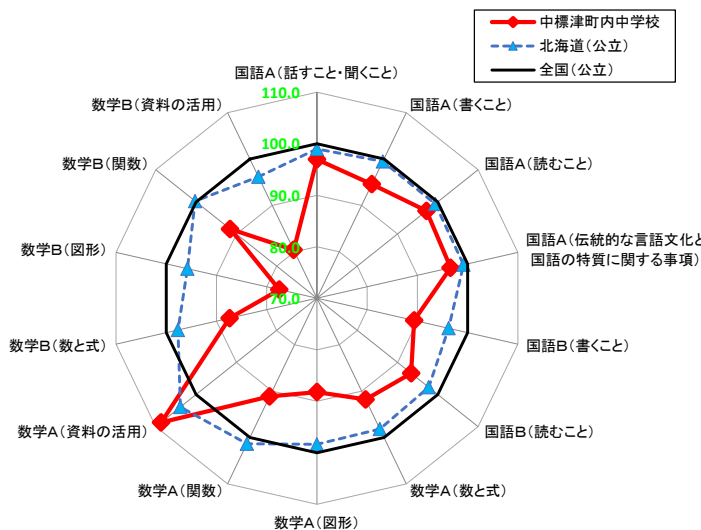
【中標津町の学力向上策】

- ◎ 町内全体での小中一貫教育に向けた取組の推進
- ◎ コミュニティ・スクール導入促進事業を活用した地域とともにある学校づくりの取組の推進
- ◎ 教職員の指導力向上に向けた学力向上の取組の先進地視察
- ◎ 学力向上の支援のための町独自の学習サポート教員や学生ボランティア等の配置
- ◎ 学校・家庭・地域と連携した学習習慣の確立

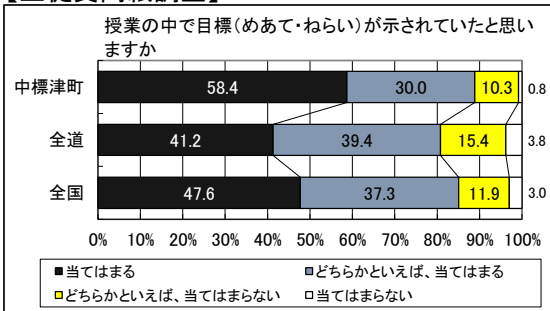
■中標津町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3、生徒数:242名)

【教科全体の状況】

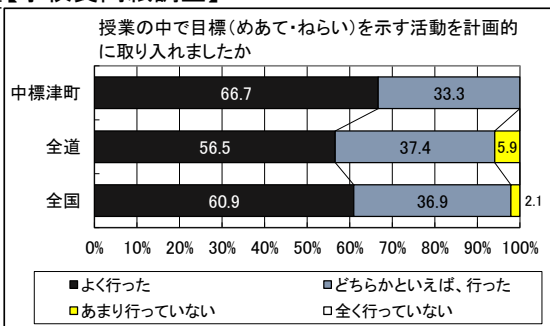
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



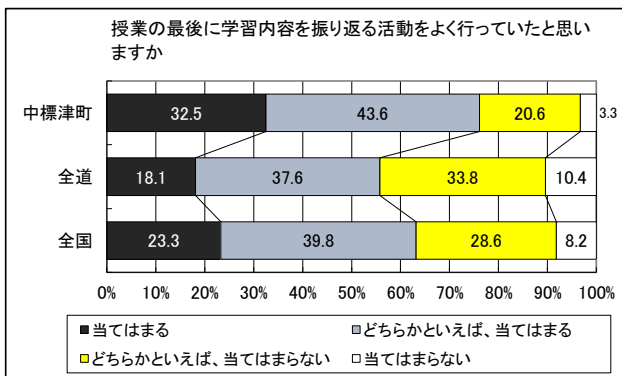
【生徒質問紙調査】



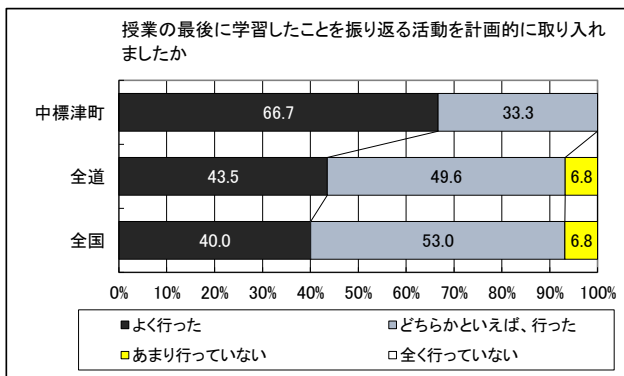
【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	分析内容
数学A	○ 数学Aでは、「資料の活用」で、全国を上回っている。
生徒質問紙	○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っている」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。
学校質問紙	○ 「授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れている」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。 ○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れている」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。
生徒質問紙	○ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れたことにより、学習内容の定着が図られるとともに、数学Aの「資料の活用」で全国を上回ったと考えられる。 ○ 授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れたことにより、生徒が見通しをもって学習に取り組むなど、日常の授業改善が図られている。

【中標津町の学力向上策】

- ◎ 町内全体での小中一貫教育に向けた取組の推進
- ◎ コミュニティ・スクール導入促進事業を活用した地域とともにある学校づくりの取組の推進
- ◎ 教職員の指導力向上に向けた学力向上の取組の先進地視察
- ◎ 学力向上の支援のための町独自の学習サポート教員や学生ボランティア等の配置
- ◎ 学校・家庭・地域と連携した学習習慣の確立